

# 上映スケジュール(各映画とも上映時間約30分)

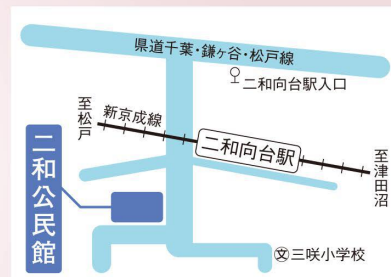
## ●二和公民館／11月11日(土)・11月12日(日) 16mmフィルムで上映

11/11(土) 10:00～18:00

- 11:00 ① 昭和32年度「躍進する船橋」
- 13:00 ④ 昭和52年度「明日への出発―船橋駅北口再開発― 上巻」
- 14:00 ⑤ 昭和52年度「明日への出発―船橋駅北口再開発― 下巻」
- 15:00 ⑪ 平成15年度「時代(とき)-おじいちゃんが伝える船橋」
- 17:00 ③ 昭和48年度「明日への船橋」

11/12(日) 10:00～17:00

- 11:00 ① 昭和32年度「躍進する船橋」
- 13:00 ④ 昭和52年度「明日への出発―船橋駅北口再開発― 上巻」
- 14:00 ⑤ 昭和52年度「明日への出発―船橋駅北口再開発― 下巻」
- 16:00 ⑧ 昭和62年度「市制50周年記念映画 イキイキ船橋」

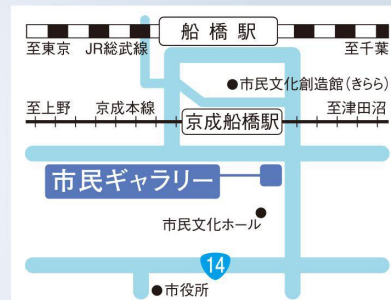


新京成線二和向台駅から徒歩約1分  
〒274-0805  
船橋市二和東 5-26-1  
(北図書館・二和出張所)

## ●市民ギャラリー／11月18日(土)～11月26日(日) プロジェクターで上映

(月～金)10:00～20:00 (土/日)10:00～18:00(11作品を繰り返し上映)

- ① 昭和32年度「躍進する船橋」
- ② 昭和40年度「私たちの船橋 海と緑編」
- ③ 昭和48年度「明日への船橋」
- ④ 昭和52年度「明日への出発―船橋駅北口再開発― 上巻」
- ⑤ 昭和52年度「明日への出発―船橋駅北口再開発― 下巻」
- ⑥ 昭和52年度「私たちのまち船橋」
- ⑦ 昭和57年度「みんなでつくるまち船橋」
- ⑧ 昭和62年度「市制50周年記念映画 イキイキ船橋」
- ⑨ 平成4年度「豊かで住みよい国際都市へ ふなばし今、そして未来」
- ⑩ 平成9年度「21世紀のまちづくり 生き生きとしたふれあいの都市・船橋」
- ⑪ 平成15年度「時代(とき)-おじいちゃんが伝える船橋」



JR船橋駅から徒歩約7分  
京成船橋駅から徒歩約5分  
〒273-0005  
船橋市本町2-1-1 船橋スクエア21ビル3階

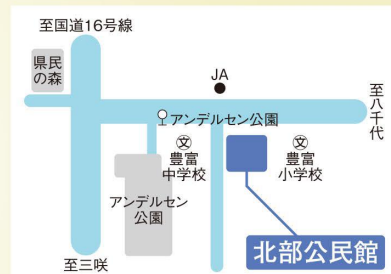
## ●北部公民館／12月8日(金)・12月9日(土) 16mmフィルムで上映

12/8(金) 10:00～19:00

- 11:00 ① 昭和32年度「躍進する船橋」
- 13:00 ④ 昭和52年度「明日への出発―船橋駅北口再開発― 上巻」
- 14:00 ⑤ 昭和52年度「明日への出発―船橋駅北口再開発― 下巻」
- 16:00 ⑧ 昭和62年度「市制50周年記念映画 イキイキ船橋」
- 18:00 ⑪ 平成15年度「時代(とき)-おじいちゃんが伝える船橋」

12/9(土) 10:00～17:00

- 11:00 ① 昭和32年度「躍進する船橋」
- 13:00 ④ 昭和52年度「明日への出発―船橋駅北口再開発― 上巻」
- 14:00 ⑤ 昭和52年度「明日への出発―船橋駅北口再開発― 下巻」
- 16:00 ⑩ 平成9年度「21世紀のまちづくり 生き生きとしたふれあいの都市・船橋」



新京成線三咲駅から新京成バス  
「セコメディック病院」行きに乗車、  
「アンデルセン公園」下車徒歩約1分  
〒274-0053  
船橋市豊富町4(豊富出張所)



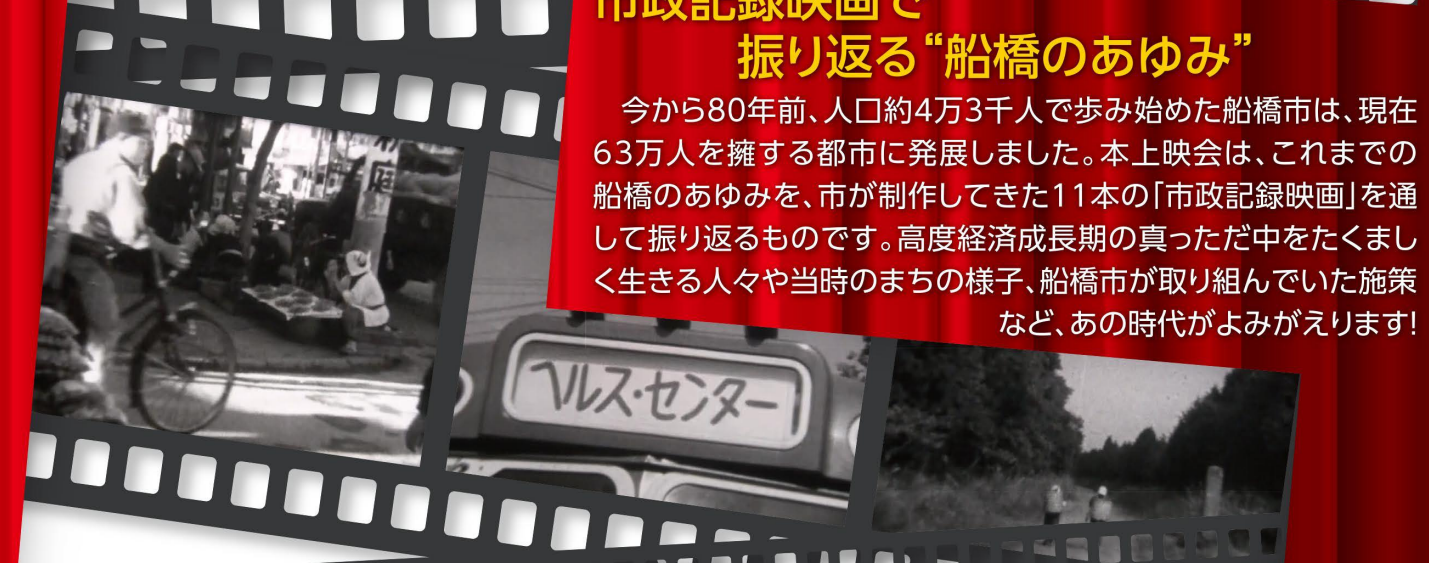
ふなばしの昔を振り返る  
船橋市

# 市政記録映画上映会



## 市政記録映画で 振り返る“船橋のあゆみ”

今から80年前、人口約4万3千人で歩み始めた船橋市は、現在63万人を擁する都市に発展しました。本上映会は、これまでの船橋のあゆみを、市が制作してきた11本の「市政記録映画」を通して振り返るものです。高度経済成長期の真ただ中をたくましく生きる人々や当時のまちの様子、船橋市が取り組んでいた施策など、あの時代がよみがえります!



## 会場・日時

- 二和公民館／11月11日(土)・11月12日(日)  
10:00～18:00 10:00～17:00
- 市民ギャラリー／11月18日(土)～11月26日(日)  
10:00～20:00 ※(土/日)祝は18:00まで
- 北部公民館／12月8日(金)・12月9日(土)  
10:00～19:00 10:00～17:00

観覧無料(各映画とも上映時間約30分)



## 上映映画一覧(各映画とも上映時間約30分)

- ① 昭和32年度「躍進する船橋」(市制20周年)  
臨海部の埋め立てが始まるなど、発展が進む船橋市。当時のまちなみや人々の暮らし、産業などを紹介
- ② 昭和40年度「私たちの船橋 海と緑編」  
急激な人口の増加はまちに様々な変化をもたらしました。その時、市が行った施策は
- ③ 昭和48年度「明日への船橋」  
高度経済成長期のまちなみの様子と、人々の暮らし。大きく変わっていく市の様子を描いています
- ④⑤ 昭和52年度「明日への出発―船橋駅北口再開発―」(上巻・下巻)  
船橋駅前をよみがえらせるべく取りかかった船橋駅北口再開発。開発前の昭和49年ごろから開発が完了する昭和52年までの様子を追い、変わりゆく船橋駅北口の姿を映し出します
- ⑥ 昭和52年度「私たちのまち船橋」(市制40周年)  
当時の生活や市の施策、産業などを紹介。昭和12年のまちなみとの比較も楽しめます
- ⑦ 昭和57年度「みんなでつくるまち船橋」  
スポーツ健康都市宣言(昭和58年)に向けて盛り上がるまちの様子や、市内の盛んな文化活動を紹介
- ⑧ 昭和62年度「市制50周年記念映画 イキイキ船橋」  
市制50周年を記念して制作。当時の市政や市の50年間のあゆみをたどります
- ⑨ 平成4年度「豊かで住みよい国際都市へ ふなばし今、そして未来」  
海老川ジョギングロードの紹介では五輪メダリストの有森裕子さんも登場します
- ⑩ 平成9年度「21世紀のまちづくり 生き生きとしたふれあいの都市・船橋」(市制60周年)  
インターネットが普及し始めた時代。船橋に引っ越してきた少年が市のホームページを見ていると……
- ⑪ 平成15年度「中核市記念映画 時代(とき)-おじいちゃんが伝える船橋」  
市政記録映画初めての本格ドラマ仕立て。おじいちゃんと孫が市内をめぐります



## 昔の船橋市の様子が見える写真展も開催

会場には市が記録してきた写真や、市民の皆様から提供していただいた写真も展示します。  
市のこれまでのあゆみをご覧ください。



市制施行時の船橋市役所  
昭和12(1937)年



本町通りの七夕まつり  
昭和32(1957)年



国鉄船橋駅南口  
昭和33(1958)年



おすすめ映画その1  
**S32**

## 昭和32(1957)年度制作「躍進する船橋」

「もはや戦後ではない」。終戦から12年がたち、人々の暮らしが徐々に豊かになり始めた時代に制作された映画です。

東京タワーの建設が始まるなど、高度経済成長期に突入した日本。このころ、市でも都市基盤の整備を積極的に進めるとともに、企業誘致に力を入れ、地域経済の自立と財源の拡充を目指していました。

映画では昭和30年にオープンしたばかりの「船橋ヘルスセンター」や宮本地区で行われていた天然ガスの掘削、人々で賑わう中山競馬場やオートレース場などが登場します。また、木製の船が並ぶ海老川の船溜まりや、草原であった高根木戸周辺の風景なども登場します。当時の懐かしい風景とともに、生き生きと生活をしている市民の様子が垣間見えます。



おすすめ映画その2  
**S49・52**

## 昭和52(1977)年度制作「明日への出発―船橋駅北口再開発―」

昭和49年、船橋市の人口は40万人を突破し、船橋駅北口はバスやタクシー、通勤する人々で溢れかえっていました。市は船橋駅の整備が必要と判断し、船橋駅北口の再開発事業に取りかかります。

映画は、北口再開発前の昭和49年ごろから、工事が完了する昭和52年までの北口の風景を追いかけています。当時の店舗やそこで働く人々、移り変わっていく北口の様子がわかります。この映画は上巻・下巻をまとめてご覧になるとよりお楽しみいただけます。

